



ゼロカーボンで もっといいまち

第6回



脱炭素先行地域
岩手県陸前高田市

ゼロカーボン(脱炭素)とは：温室効果ガス、特に二酸化炭素(CO2)の排出を実質ゼロにすること

本市は、2050年カーボンニュートラルに向けて環境省が選定する脱炭素先行地域に選ばれました。
本連載では、市が推進する脱炭素に向けた取り組みについて紹介していきます。

食品残渣・下水汚泥のメタン発酵による発電と液肥製造の推進

家庭や事業所から発生する食品残渣(生ごみ)と、下水処理により発生する下水汚泥などの有機物を微生物が分解(メタン発酵)することにより、バイオガスが発生します。

このガスを燃料に発電することで再生可能エネルギー電気を創出し、脱炭素化に取り組みます。また、メタン発酵の副産物である液体肥料を市内農家などに供給することにより、高騰する肥料費の削減に貢献し、地域内資源循環の実現を目指す取り組みです。

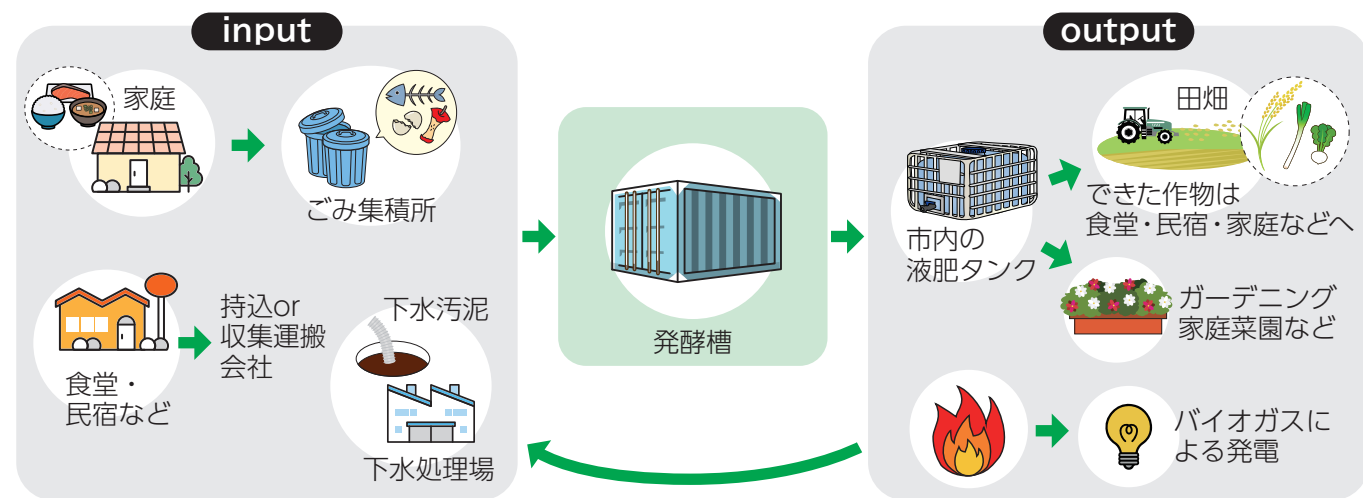
現在、ワタミオーガニックランド内に実証機を設置しています。



ワタミオーガニックランド内に設置されている実証機

資源循環システムのイメージ

生ごみや下水汚泥を発酵させてバイオガスと液肥を作ります。



本市が取り組む
脱炭素先行地域計画について

計画名 脱炭素と資源循環で実現する農林水産業振興
～復興の先の創造的産業振興モデル～

詳細は
こちら



問い合わせ先 市役所脱炭素推進室(内線341)

生涯学習情報



はまらっせま

学びを通じ、未来を創造する、心豊かでたくましい人づくり

SDGs GOAL 4 質の高い教育を
みんなに

文化芸術講座受講生募集！

本年5月に一般公開を開始した旧吉田家住宅主屋を会場に、第1弾「見学会」、第2弾「組子細工でコースター作り」を開催します。第1弾では県指定有形文化財である旧吉田家住宅主屋の歴史や文化を見学しながら学びます。第2弾では住宅の一部にも使用されている、気仙大工左官が手掛けた伝統技術の組子細工を使い「コースター」を作ります。ご希望のコースのみの参加も可能ですので、皆さんのお申し込みをお待ちしています♪

旧吉田家住宅主屋

1 見学会

日 時：10月1日(水) 午前10時～11時
講 師：旧吉田家住宅主屋 館長 松村仁氏
募集人数：20人
費 用：無料



2 組子細工でコースター作り

日 時：10月8日(水) 午後2時～3時
講 師：小泉木工所 代表 中村多一氏
募集人数：10人
費 用：1,500円(材料費)
そ の 他：中心の柄を数種類の中から選んで作成します。



持 ち 物：靴下着用
場 所：旧吉田家住宅主屋
対 象：市内在住、または市内に通勤・通学している人
申込期限：9月19日(金) ※必着
申込方法：申し込みフォーム、電話、はがき、FAX、教育総務課窓口で受け付けます。

申し込みの際は、①から⑥を明記してください。

①氏名 ②住所 ③電話番号 ④年齢 ⑤経験の有無 ⑥希望のコース

そ の 他：申込者が多数の場合は未経験者を優先のうえ、抽選となります。

申込者が少数の場合は中止とします。

申込期間終了後(抽選の場合は抽選後)、申し込み結果などについてご連絡します。

コースター作りについて、申し込み結果通知後のキャンセルは、材料準備の都合上、材料費をご負担いただきます。

申し込み・問い合わせ先：市教育委員会教育総務課生涯学習・芸術係

〒029-2292 陸前高田市高田町下和野100番地

☎0192(54)2111(内線554) FAX：0192(54)3888

お申し込み
はこちら

